

生活安全部

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成29年度事業)

事業名	暴力団排除に関する事務				担当部課	生活安全部					
						防犯課					
基本計画	編	4	章	2	施策番号	31	防犯体制の充実		まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	八王子市暴力団排除条例										
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子市の暴力団排除の取組みを規定し、市民の安全で平穏な暮らしを確保し、本市の社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的とする。										

事業の人員体制

	27年度	28年度(a)	29年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.30人	0.30人	0.18人	△ 0.12人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.30人	0.30人	0.18人	△ 0.12人

指標

	指標名	27年度	28年度(a)	29年度(b)	対前年度(b-a)
①	不当要求防止責任者講習受講者数	111	94	172	78
②					

事業実績

29年度 目標	主査職以上の全職員に対する不当要求防止責任者講習会を引き続き開催するとともに、公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団排除の徹底を図る。	28年度末時点の課題と対応	公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなることのないよう、暴力団排除についての取り組みの統一を図る。
			一部解決
主な 活動実績	主査職以上の全職員に対する不当要求防止責任者講習会を開催(平成29年12月25日・27日 修了者172名)		
29年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

30年度 目標	主査職以上の全職員に対する不当要求防止責任者講習会を引き続き開催するとともに、公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団排除の徹底を図る。	29年度末 時点の課題	公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなることのないよう、暴力団排除についての取り組みの統一を図る。
30年度の 取組	主査職以上の全職員に対する不当要求防止責任者講習会を引き続き開催するとともに、公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団排除の徹底を図る。	31年度の 計画	主査職以上の全職員に対する不当要求防止責任者講習会を引き続き開催するとともに、公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団排除の徹底を図る。

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成29年度事業)

事業名	図上訓練及び参集訓練				担当部課	生活安全部					
						防災課					
基本計画	編	4	章	2	施策番号	30	防災体制の充実		まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
根拠法令等	八王子市地域防災計画										
事業目的 (最終的に目指す状態)	首都直下地震等の発生が危惧されている中で、災害発生時における職員の状況分析・判断力等の災害対応能力を高めるとともに、地域防災計画及び各部災害対応に係るマニュアル等に基づく災害対応の習熟と検証等を行うことを目的とする。										

事業の人員体制

	27年度	28年度(a)	29年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.31人	0.35人	0.43人	0.08人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.31人	0.35人	0.43人	0.08人

指標

	指標名	27年度	28年度(a)	29年度(b)	対前年度(b-a)

事業実績

29年度 目標	首都直下地震等の発生が危惧されている中で、災害発生時における職員の状況分析・判断力等の災害対応能力を高めるとともに、地域防災計画及び各部災害対応に係るマニュアル等に基づく災害対応の習熟と検証等を行うことを目的とする。	28年度末時点の課題と対応	全職員へのEラーニングを実施することにより、本市の防災体制の基礎及び、各部の災害対応業務の習熟を図った。
主な 活動実績	・総務部と連携し、職員安否確認システム導入した。 ・図上訓練の一環として、全職員を対象としたEラーニングを実施し、大規模災害時における市の体制、職員の参集、各部の事務分掌等、防災に関する基礎的内容の習熟を図った。		
29年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

30年度 目標	首都直下地震等の発生が危惧されている中で、災害発生時における職員の状況分析・判断力等の災害対応能力を高めるとともに、地域防災計画及び各部災害対応に係るマニュアルに基づく災害対応の習熟と検証等を行うことを目的とする。職員安否確認システムを活用した職員安否訓練及び参集訓練を実施する。	29年度末 時点の課題	職員安否確認システムを活用した訓練を実施する。
30年度の 取組	・平成29年度に導入した職員安否確認システムを活用した職員安否訓練及び参集訓練を実施する。 ・図上訓練及び各部の災対マニュアルの修正	31年度の 計画	引き続き訓練を進め、防災体制の強化を図る。

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成29年度事業)

事業名	駅周辺滞留者対策推進協議会				担当部課	生活安全部 防災課					
基本計画	編	4	章	2	施策番号	30	防災体制の充実		まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	地域防災計画										
事業目的 (最終的に目指す状態)	大規模災害が発生した場合に八王子駅周辺で予想される多数の滞留者について、その混乱防止を図るため、周辺の事業者等を構成員とし、八王子駅周辺滞留者対策推進協議会を設置しており、本協議会と連携して滞留者対策を推進するもの。 また、民間団体との一時滞在施設の協定締結を行い、滞留者対策を推進する。										

事業の人員体制

	27年度	28年度(a)	29年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.16人	0.15人	0.39人	0.24人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.16人	0.15人	0.39人	0.24人

指標

	指標名	27年度	28年度(a)	29年度(b)	対前年度(b-a)
①	協議会の開催(回数)	0	1	1	0
②					

事業実績

29年度 目標	・帰宅困難者対策に関する図上訓練を実施	28年度末時 点の課題と 対応	・帰宅困難者対策に関する図上訓練を実施  解決
主な 活動実績	・八王子駅周辺滞留者対策推進協議会を開催し、帰宅困難者対策に関する図上訓練を実施(平成30年1月17日(水))		
29年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

30年度 目標	・帰宅困難者対策の充実を図る ・一時滞在施設の協力事業者の拡充	29年度末 時点の課題	・帰宅困難者対策の充実 ・一時滞在施設の協力事業者の拡充
30年度の 取組	・帰宅困難者対策の充実を図る ・一時滞在施設の協力事業者の拡充	31年度の 計画	引き続き協議会を開催し、帰宅困難者対策の充実を図る

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成29年度事業)

事業名	危機管理体制強化					担当部課	生活安全部				
							防災課				
基本計画	編	4	章	2	施策番号	30	防災体制の充実		まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	八王子市地域防災計画										
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子市地域防災計画に基づく取組みについて、適正に実施されているか管理等行うもの。										

事業の人員体制

	27年度	28年度(a)	29年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	1.25人	1.37人	1.14人	△ 0.23人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	1.25人	1.37人	1.14人	△ 0.23人

指標

	指標名	27年度	28年度(a)	29年度(b)	対前年度(b-a)
①					
②					

事業実績

29年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みに関する進捗状況の把握</li> <li>大規模災害時における各部の活動場所の調整を行う</li> </ul>	28年度末時点の課題と対応	大規模災害時における各部の活動場所の更新
主な 活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みに関する進捗状況の把握。</li> <li>大規模災害時における各部の活動場所の調整を行い、施設の割り当ての実施。</li> <li>大規模救出救助活動拠点の活動体制の強化。</li> <li>大規模災害時に多くの市民が来ることが想定される総合相談窓口や罹災証明書発行窓口において、災害時に円滑な対応ができるよう事前の調整を図った。</li> <li>防災事業に係るアクションプランへの計上を推進。</li> </ul>		
29年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

30年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みに関する進捗状況の把握</li> <li>大規模災害時における各部の活動場所の更新</li> </ul>	29年度末時点の課題	八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みについて引き続き進捗状況を把握し、対応を推進していく。
30年度の 取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みに関する進捗状況の把握</li> <li>大規模災害時における各部の活動場所の更新</li> </ul>	31年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みに関する進捗状況の把握</li> <li>大規模災害時における各部の活動場所の更新</li> </ul>

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成29年度事業)

事業名	災害対策協定締結及び見直し					担当部課	生活安全部				
							防災課				
基本計画	編	4	章	2	施策番号	30	防災体制の充実		まち・ひと・しごと創生総合戦略	—	—
根拠法令等	八王子市地域防災計画										
事業目的 <small>(最終的に目指す状態)</small>	地域防災計画に基づき、災害時における民間事業者等との連携強化を促進する。										

事業の人員体制

	27年度	28年度(a)	29年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.10人	0.25人	0.41人	0.16人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.10人	0.25人	0.41人	0.16人

指標

	指標名	27年度	28年度(a)	29年度(b)	対前年度(b-a)
①					
②					

事業実績

29年度目標	協定締結先との連絡先の更新や新たな協定の締結を行う他、現在締結してる協定の見直しをする。	28年度末時点の課題と対応	災害時における市の業務について、捕捉するためのものであることから、現状のまま今後も取り組んでいく。
		解決	
主な活動実績	首都大学東京及び東京消防庁と三者協定を締結したほか、八王子市地域防災計画に基づき各災対部で締結した協定について、各担当所管に締結に向けた協議・助言等を行った。		
29年度評価	達成	次年度の展開	改善

今後の取組

30年度目標	協定締結先との連絡先の更新や新たな協定の締結を行う他、現在締結してる協定の見直しをする。	29年度末時点の課題	災害時における市の業務について、補足するためのものであることから、現状のまま今後も取り組んでいく。
30年度の取組	新たな協定の締結を行う他、締結済みの協定について見直しをする。	31年度の計画	協定締結先との連絡先の更新や新たな協定の締結を行う。